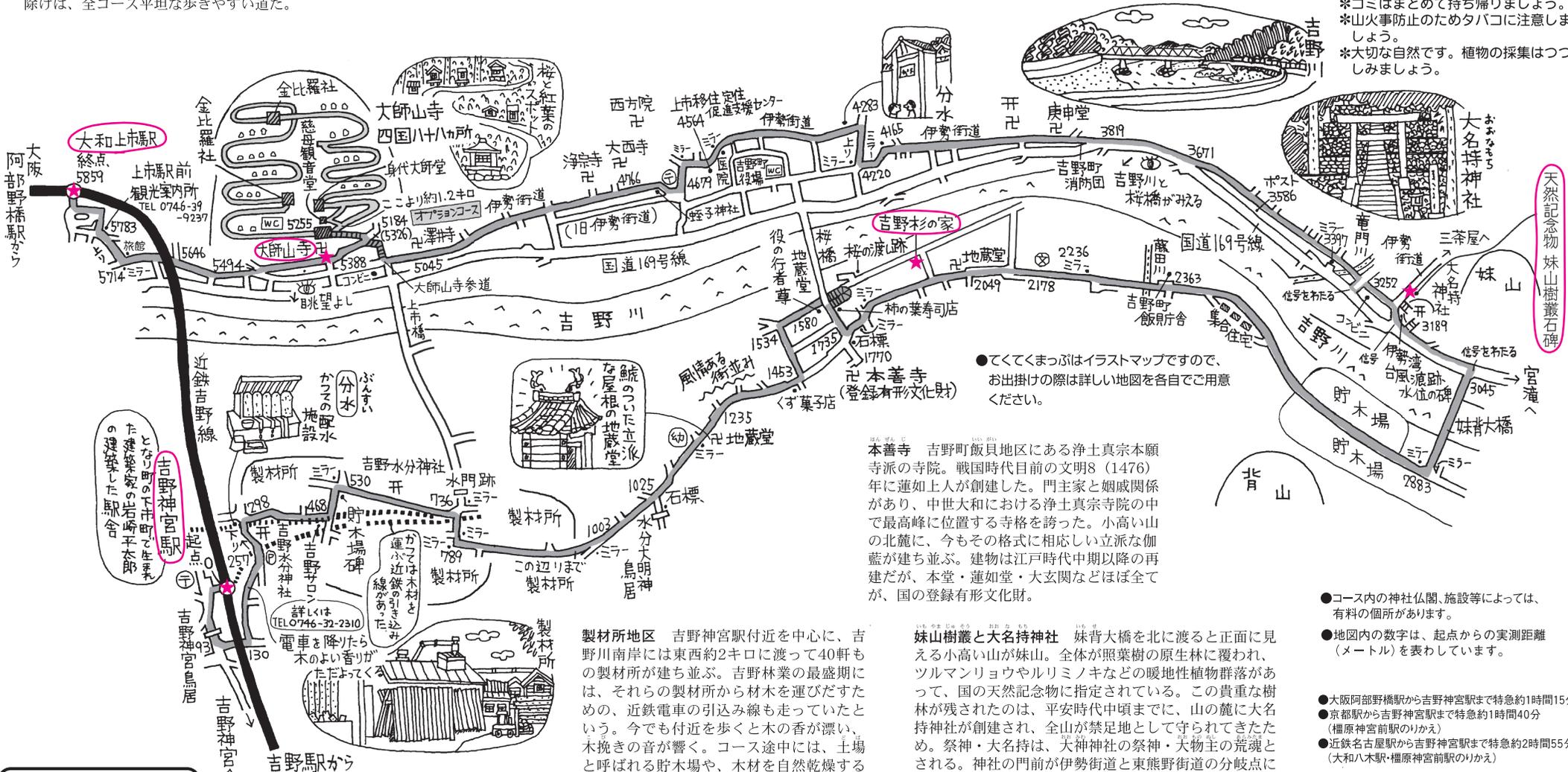


コースのあらまし 桜で名高い吉野山の北側を西に向かって流れる吉野川。その吉野川の万葉の歌枕・宮滝もほど近いあたりを、南岸から北岸へと往復する。吉野神宮駅から、木の香漂う製材所地区を東へ通り抜け、妹背大橋で吉野川を横断、往時の風情を残す伊勢街道などを経て西に進み、大和上市駅へ至る。吉野川の清流、川に架かる鉄橋と電車、鉄橋越しの夕陽とススキなど、撮り鉄には嬉しい撮影ポイントも多い。後半にある大師山寺への上り下りを除けば、全コース平坦な歩きやすい道だ。

大師山寺 真言宗醍醐派の寺院で、正式名は大師山妙法寺。吉野川の北岸にある大師山の南面中腹に位置するため、対岸はかな吉野山の下千本などまで遠望できる他、境内の紅葉も美しい。寺から上の山中には、四国八十八カ所を模した行程約1200mの霊場巡りがあり、1時間足らずで巡拝できる。途中、樹木の間から、世界遺産・金峯山寺の蔵王堂まで見えるポイントも。

ハイキングのエチケット
*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。



●てくてくまつぷはイラストマップですので、お出掛けの際は詳しい地図を各自でご用意ください。

本善寺 吉野町飯貝地区にある浄土真宗本願寺派の寺院。戦国時代目録の文明8(1476)年に蓮如上人が創建した。門主家と姻戚関係があり、中世大和における浄土真宗寺院の中で最高峰に位置する寺格を誇った。小高い山の北麓に、今もその格式に相応しい立派な伽藍が建ち並ぶ。建物は江戸時代中期以降の再建だが、本堂・蓮如堂・大玄閣などほぼ全てが、国の登録有形文化財。

妹山樹叢と大名持神社 妹背大橋を北に渡ると正面に見える小高い山が妹山。全体が照葉樹の原生林に覆われ、ツルマングロウやルリミノキなどの暖地性植物群落があって、国の天然記念物に指定されている。この貴重な樹林が残されたのは、平安時代中頃までに、山の麓に大名持神社が創建され、全山が禁足地として守られてきたため。祭神・大名持は、天神神社の祭神・大物主の荒魂とされる。神社の門前が伊勢街道と東熊野街道の分岐点にあたる。

製材所地区 吉野神宮駅付近を中心に、吉野川南岸には東西約2キロに渡って40軒もの製材所が建ち並ぶ。吉野林業の最盛期には、それらの製材所から材木を運びだすための、近鉄電車の引込み線も走っていたという。今でも付近を歩くと木の香が漂い、木挽きの音が響く。コース途中には、土場と呼ばれる貯木場や、材木を自然乾燥する風景、割り箸工場などを見ることができる。

- コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の箇所があります。
- 地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。
- 大阪阿部野橋駅から吉野神宮駅まで特急約1時間15分
- 京都駅から吉野神宮駅まで特急約1時間40分(橿原神宮前駅のリカエ)
- 近鉄名古屋駅から吉野神宮駅まで特急約2時間55分(大和八木駅・橿原神宮前駅のリカエ)

このコース地図は2021年7月調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。当コースのお問い合わせ=近鉄 大阪ハイキング係 ☎(06)6775-3666

近鉄あみま倶楽部の情報はコチラ!→

●約6キロ〔吉野神宮駅～本善寺～大名持神社～大師山寺～大和上市駅〕

林業の街から伊勢街道コース

★近鉄あみま倶楽部アプリのチェックポイントです。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=宮野耕治
※無断転写禁止。

